

佳作

大すきな、大すきなおかあさん

鹿児島県
池田学園池田小学校一年

追田 妃花

「ひな、いいかげんにしなさい。」

今日もげんきなおかあさんのおこったこえがひびきます。わたしのおかあさんは、おこりんぼうでとてもこわいです。しゆくだいをだらだらしていると、すぐにみつかります。まるで、リーダーのようです。

わたしは三人兄弟のまん中で、一人だけの女の子です。

「ひなちゃんは女の子だから、かわいくしないとね。」

と、ようふくやかみのけのアクセサリーをかってくれます。朝、いつもかみのけをむすんでくれたあとに、

「ひな、こつちむいて。うん、かわいいかわいい。」

とわたしをみて言ってくれます。

おにのようにおこったときはぜんぜんちがつて、とってもやさしい顔です。

学校で百点をもらってかえると

「ひな、てんさい。」

というときもあれば、

「百点はふつうだよ。」

というときもあって、おもしろいです。

「ひな、耳みせて。」

と、おかあさんがいうと、わたしはおかあさんのおひぎに

あたまをのせます。おかあさんのおひぎとおなかの間で、ほわほわしたいいきもちになるので、すきです。

こわいゆめをみたときは、だっこしてほっぺをさすってください。わたしはあんしんしてまたねむれます。

おかあさんが、

「うまれてきてくれてありがとう。三人はママのたからものだよ。」

と言いました。それから、こつそりみみのうしろで、

「ひながいちばんだよ。」

と言ってくれました。

わたしは、おかあさんが大すきでしかたありません。大きくなつてはなればなれになつたらと思うと、かなしくなります。だけど、

「ひながゆめをかなえられるように、いっしょにがんばろうね。」

とよく言ってくれるので、いっしょにがんばって、あんしんさせてあげたいです。

おかあさんがおばあちゃんになつても、ずっといっしょにいるからね。おかあさん、いつもありがとう。ひなは、おかあさんがだいすきだよ。